

**～大館警察署と能代河川国道事務所が合同で
冬タイヤ早期装着運動を実施します。(お知らせ)～****《11月は冬タイヤ装着月間です》**国道7号、^{やたて}矢立峠（白沢簡易パーキング）、冬タイヤ装着率調査も同時実施**【実施日：平成23年11月14日】**

秋田県内では11月に入ると降雪や夜間の気温低下により路面状況が刻々と変化します。初冬期においては、夏タイヤ使用によるスリップ事故や、スリップした車輛が道路をふさぐために起こる渋滞や立ち往生などの危険性が高くなる時期です。

その対策として、平成16年度から道路管理者である国土交通省並びに秋田県建設交通部が中心となり、秋田県内のドライバーに対して、初冬期の11月を「冬タイヤ装着月間」として冬タイヤ装着運動を行っております。また、運動と並行して、冬期の隘路となりやすい「峠部」で月間内の「冬タイヤ装着率」^{*1}を調査し、結果を広くお知らせすることで冬タイヤ装着への注意喚起を促すこととしています。

この度、大館警察署と能代河川国道事務所が合同で、矢立峠部における冬タイヤ早期装着の啓発と冬タイヤ装着率調査を行いますのでお知らせします。

※1. 本調査の「冬タイヤ装着」とは、全車輪に滑り止めの性能を有するタイヤ又は鎖を取り付ける等、滑り止めの措置を講じている車輛としており、「冬タイヤ装着率」とは、冬タイヤ等を装着している車輛を全調査車輛で除法算出しています。

■実施場所：

○大館市白沢字白沢【白沢駐車帯（393.4kp 付近の上り線）】

■実施日時：

○平成23年11月14日（月）、10：00～（概ね30分程度）

【発表記者會】能代市記者クラブ、北秋田市記者クラブ、大館市記者クラブ

【問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局

○能代河川国道事務所 電話 0185-70-1001（代表）

副所長（道路担当） ^{すのうち} 簾内 ^{あきや} 章也（内線205）道路管理課長 ^{みうら} 三浦 ^{くにひこ} 邦彦（内線431）